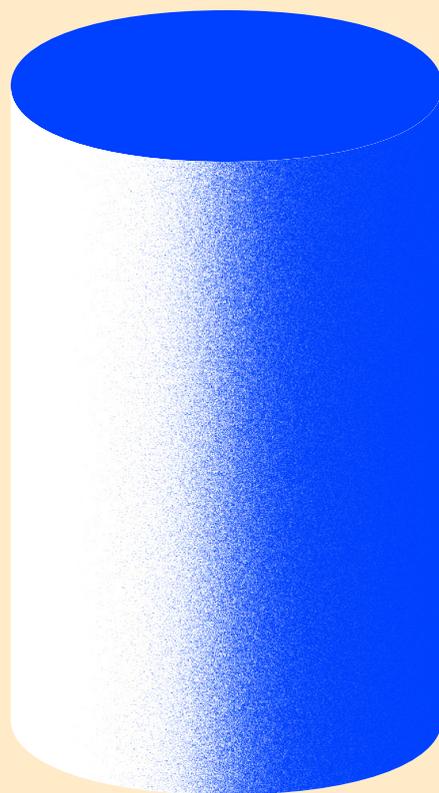
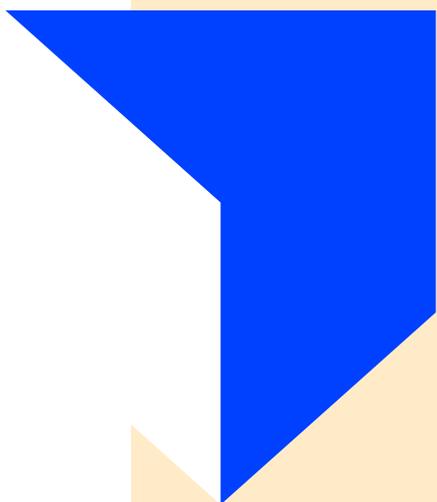


東京工芸大学

芸術学部

デザイン学科

総合型選抜 制作課題の 手引き



デザイン学科の総合型選抜では企画提案型の課題があります。
手順の説明や合格作品の解説を参考に制作してください。

Step

探してみよう

1

身の回りのデザインを探してください。室内であれば、机や椅子などの家具や照明器具。街へ出れば、自動車や自転車に交通標識や案内表示、店のロゴやパッケージ、スマホのアイコンや画面もデザインされています。あらゆるデザインの中で、気になる分野を探しましょう。

Step

選んでみよう

2

例えばパッケージのデザインに興味を持ったとしたら、いろんなパッケージを注意深く観察してください。その中にイマイチなものはありませんでしたか？使いにくい、わかりにくい、美しくない、などを感じたらそれを改善できるかもしれません。

Step

アイデアを出そう

3

選んだものの、問題点を言葉で書き出しましょう。ひとつではないかもしれませんね。うまく問題が発見できれば、解決策のアイデアも自然と出てきます。「ここをこうすればもっと良いのに」というようなそんな改善点を見つけましょう。

Step

描いてみよう

4

自分のアイデアを文章だけでなく、図解して伝えましょう。図解することで読む人の目に飛び込みやすく、そしてわかりやすくもなります。重要なのは絵のうまさではなく、「わかる」か「分からないか」です。見た人に分かりやすく伝えることを心がけて描いてください。

Step

配置を考えよう

5

いきなり清書せず、どんな配置にすると読みやすいか、美しいかを検討しましょう。絵と文字の大きさ、「自分が発見した問題点」と「解決策」の配置のバランスなどを考えスケッチを描いてみてください。より魅力的、かつわかりやすく伝わる配置を考えましょう。

Step

誰かに見せよう

6

制作途中で、伝わるか？わかりやすいか？などを、担任の先生や、親や兄弟などに聞いてみましょう。専門家でなくても良いのです。なぜなら、デザインは専門家ではない多くの人のために存在するからです。欠点を見つけたら修正をしましょう。

実際の作品を見てみよう ①

合格作品を見ながら、工夫されている点を解説していきます。

まず、この作品は蜂蜜を使う際の問題点を整理し、それを個包装に分けることで改善を試みています。

包装を簡素化するなど、さらなる改善策はありそうですが、ネーミングをはじめ、

ロゴや商品、パッケージに至るまでトータルで考えられており、リアリティを感じさせます。

わかりやすく、かつ呼びやすい
ネーミングです。ロゴとしても上
手くデザインされています。

商品の特性を短い
文にまとめ、目の止
まりやすい位置に配
置しています。

よくある状況を丁寧
に観察しています。
複数の問題点をま
ずはリストアップする
ことが重要です。



黄色い六角形の包
装は、蜂蜜そのもの
を描いてはいただけ
ませんが、蜂蜜を連
想させます。

箇条書きで明快に
示されています。素
材も具体的に考えら
れています。

商品だけでなく、そ
の使い方も絵で示
すことでわかりやす
く、食べてみたいと
思わせます。

全体は蜂蜜の黄色でまとめ、問題点に青、改善点に赤
を使用しています。情報の種類に合わせて効果的に色
を使い分けています。目を引くためだけに多色にする必
要はありません。

実際の作品を見てみよう ②

具体的なモノではなく、情報であるアイコンへの着眼が新鮮です。あるモチーフが広く一般化してアイコンになる頃には、そのモチーフが古くなり現実の世界では見かけなくなる、という状況を問題に設定した点が鋭いです。手に取れるものだけがデザインされているではありません。広い視野でデザインを探してみてください。

このデザインが誰をターゲットにしているかが明快です。ターゲットの共感を誘うコピーです。

タイトルが長いのですが、単調にならないよう、複数の書体や表現を組み合わせています。

このフロッピーだけ擬人化され、そのわずかな人間味が画面に親しみやすさを与えています。

デザインの根拠やプロセスを示すことで、見る人が「なるほど」と納得しやすくなります。

～フロッピーディスクは古すぎてワカナイ!!～

令和 世代でも わかる アイコン

Before 「フロッピーディスクの"保存"アイコン」

現在のソフトウェアに使われている「保存」のアイコンは、主にフロッピーディスクがモチーフになっているが、フロッピーディスクは今ほとんど使われていないため、それが何を表しているかわからない人も多いはずだ。

After

「令和」世代の人でもわかる、保存アイコンを考えました!

解説

□ + ↓ = □↓

端末内 | 書き込む | 保存!

- シンプルでデザイン性、視認性を確保している
- アニメーションさせるとがざき、「保存中」も視覚的に表現可能
- 渦巻きのようなデザインにすることで、何度でも保存できることを表現

流行のフラットデザインに即したアイコン。令和世代にも親しまれるはず!

ちなみに... 他アイコンとの親和性がある。名前を付す

レタリングがとても丁寧です。普段から文字の形に対して興味があることが伺えます。

問題点と改善策を斜線で分割し、わかりやすく、かつ動きのある構成になっています。

他のアイコンとの親和性に言及しています。実際にデザインするとなれば必要な検討です。

細かく見ると、アニメーション表現の可能性なども書かれており興味深いです。ですが、その全てを均等に描くのではなく、しっかりポイントを絞って書いた事で、とてもわかりやすい作品になっています。

実際の作品を見てみよう ③

観察、問題点の分析、解決の流れが図を使って明快にまとめられており、画面構成もメリハリがあり分かり易くなっています。既に似たようなコンセプトの傘が実際に商品化されているので、シャフトをずらす構造について本提案ではどのように実現するのか具体性が求められるところです。

漢字に絵を上手く組み合わせ、読ませると同時に見せるタイトルになっています。

「ありませんか?」と問いかける表現に、皆と問題を共有しようという開かれた姿勢が見えます。

問題と改善策の間に、なぜ問題が起きるのかについての「考察」があるのが素晴らしいです。

中心の傘を持つ人の絵は、改善前と後で共通にし、傘だけを変えた方が、比較しやすかったかもしれません。



問題点に絵をつけることで、読者に雨の日を想起させ、共感を呼ぶ表現になっています。

全体は柔らかい印象ですが、強調したい点だけ、吹き出しの形や色を変えていて効果的です。

言葉づかいや絵の描き方、配色などに統一感があり、全体に親しみやすい作品です。同じ雨の日でも、改善前と後では気持ちも変わることが視覚的に上手く表現されています。